

## 「第2回吃音臨床ワークショップ」実施要領

1. 開催目的：吃音のある幼児から成人への支援が不足している現状に鑑み、吃音支援の人的拡充を図ると共に、現在支援に携わる人の力量の向上に資する
2. 主催：下記の2団体による共催  
公益財団法人 日本吃音学院  
京都光華女子大学 看護福祉リハビリテーション学部 福祉リハビリテーション学科 言語聴覚専攻  
※京都光華女子大学は2026年4月に京都光華大学に改称
3. 主管：吃音臨床ワークショップ実行委員会
4. 開催日時：2026年5月9日（土）10時30分～16時30分（開場10時00分）  
※昼休憩は1時間。昼食は各自でご用意ください。教室での飲食は可です。近くに食堂もあります。
5. 開催場所：京都光華大学（教室は4月に決定）
6. 講師：坂田善政 先生（国立障害者リハビリテーションセンター学院教官 言語聴覚士）
7. ワークショップの内容：
  - ①講義（DCM理論について及びJSTART-DCMの実際について）
  - ②グループ演習
  - ③講師による総評
8. 対象：小児吃音支援をしている、あるいはこれから始めようと考えている人。  
言語聴覚士、教員、保育士、保健師、心理士等、職種は問わない。
9. 定員：50名（申し込み先着順）
10. 参加費：2,000円（当日支払い）
11. 申し込み方法及び問い合わせ先：  
申し込み先 <https://forms.gle/BNKyWBvsLzCaozUv8>  
（右のQRコードからも可）  
申し込み締め切り 2026年4月末日（定員に達した時点で受付終了）  
問い合わせ先 [kitsuonworkshop@gmail.com](mailto:kitsuonworkshop@gmail.com) 川本一美



### ※公益財団法人日本吃音学院について

大正12年（1923年）設立。長年、吃音のある人への吃音矯正法の指導を行ってきた。現在、吃音矯正事業は行っておらず、吃音当事者や支援者への情報提供などを行っている。

### ※吃音臨床ワークショップ実行委員会名簿

川本一美（代表：宇治徳洲会病院 言語聴覚士）  
稲田優花（公益財団法人 日本吃音学院理事長 弁護士）  
高井小織（京都光華女子大学教員 言語聴覚士）  
英 香里（京都光華女子大学教員 言語聴覚士）  
松田詩織（舞鶴子ども療育センター 言語聴覚士）  
脇豊明（NPO法人 Hahato.co 理事 元小学校ことばときこえの教室担当教員）